

# 極東証券Presents 久屋ぐるっとアート2019

## なごやウィメンズ・クラシック2019コンサート

日時：11月1日～11月4日

会場：1日目 森村記念館／2日目 名古屋YWCA

3日目 セントラルパーク(調整中)／4日目 オアシス21



中村ゆかり

クラシック音楽評論/音楽プロデューサー



クラシック音楽がお好きですか？私は、クラシック音楽のプロデューサーと音楽評論家として地元名古屋と欧州を中心に活動しております中村ゆかりと申します。

このたび、極東証券様のご協賛と愛知県芸術劇場様のご協力を得て、2019年11月1日から4日の4日間にわたり、名古屋の久屋地区を中心に開催される『久屋ぐるっとアート』の中で「極東証券presents なごやウィメンズ・クラシック2019」というクラシック音楽のコンサート・イベントを4日間、複数会場で開催することになりました。

せっかくの機会ですので、この場を借りて少し私の自己紹介をさせていただきます。愛知県で生まれた私は、愛知と京都で博士課程まで音楽を学び、これまでに様々な活動をしてきました。母校でもある愛知県立芸術大学や、愛知県立大学、愛知大学、椙山女学園大学等の教育機関、またNHKカルチャー等生涯教育施設等で教鞭を執ったり、音楽評論家として、愛知県芸術劇場、名古屋フィルハーモニーや中部フィルハーモニー、またベルリン・フィルの演奏家など、海外アーティストの公演のプログラムや、朝日新聞等で公演評の執筆をしたりしてきました。また、音楽プロデューサーとして、愛知県芸術劇場、宗次ホール、びわ湖ホール等で公演を制作したほか、愛知県美術館、メナード美術館、ヤマザキマザック美術館等の美術館や、名古屋港水族館やオアシス21など屋外施設でも公演を開催し、直近5年間では200公演以上の音楽公演を手掛けております。また東海テレビ放送、しらかわホール・プレミアタイムなど、公演監修等の仕事もしております。

2016年からは、活動の拠点を欧州にも構え、毎月のように名古屋とを行き来しながら、現在は日本での活動と共に、欧州のコンサートホール、フェスティバルやコンクール等に携わっています。

私には、夢があります。それは、この愛すべき地元名古屋で『音楽の日』を作る事です。イメージとしては、パリ市が毎月第1日曜日に開催している美術館の一斉無料開放でしょうか。たくさんの企業や市民、行政の方などにご協力をいただき、市民の皆様が気軽に音楽文化に触れる1日を作る。それが、私の大きな夢です。

「文化：culture」の語源は、ラテン語の「耕す：colere」にあります。時間芸術である音楽は形には見えませんが、人の心を耕すという、重要な役割があります。届ける音楽が、聴く人の心を耕し、聴く人それぞれが、それぞれの場所で花を咲かすことに通じるように、そんな思いで、いつも公演を手掛けています。「なごやウィメンズ・クラシック」は、地元名古屋に所縁ある才能豊かな音楽家を紹介しているイベントで、2013年より主にオアシス21を会場として開催してきました。今回、極東証券様のご協賛を得て、「久屋ぐるっとアート」のイベントとして栄・久屋地区の各地で公演を開催できることを大変幸せに思っております。

11月1日から4日間、上質なクラシック音楽を聴きに、また地元の音楽家の応援に、ぜひ各会場にお越しください。皆様のご来場をお待ちしております！